



和の光

宝塚市立西谷中学校

■「お米作り100人プロジェクト」の生徒感想

1年生が「お米作り100人プロジェクト」で育てたお米を使って、全校生徒で野外炊飯を行いました。当日は天候に恵まれ、全校生で野外炊飯ができるということで、朝からみんなワクワクしていました。宝塚自然の家スタッフの皆さんとの指導で「さつまいもの炊き込みご飯」「味噌汁」をみんなで調理して、美味しくいただきました。下記に生徒の感想を紹介します。

- ・初めの方はお米作りをするなんて面倒くさく思っていましたが、実際に取り組んでみると楽しかったです。案山子を作った時は特に楽しかったです。カレー作りは小学校の自然学校以来でわくわくしながら作りました。出来上がったカレーは美味しかったです。田植えの作業は腰が痛くて一番大変でした。今は機械化されているとはいえ、農家の方は大変な作業をして下さっていることに感謝です。これからは、お米だけではなくいろいろな食べ物に感謝して味わいながら食べたいと、今回の体験を通して思いました。（1年生女子）
- ・半年間の「お米作り100人プロジェクト」を通して、自分たちが食べていたお米は農家の方々の大変な苦労があって育ったものだと知りました。（1年生男子）
- ・最初から思っていたけれど、実際に米作りを体験してみて、昔の農家の人々は大変な苦労をされていたことが分かりました。（1年生男子）
- ・「お米作り100人プロジェクト」がとても楽しく、時々家の手伝いをするだけでは感じられないお米作りの大変さが分かりました。特に、案山子づくりや脱穀体験が初めてで心に残りました。案山子作りでは、みんなでアイデアを出し合ったオリジナルの案山子を作ることが出来て嬉しかったです。材料を準備してくださったり、道具の使い方を丁寧に教えてくださったり、有難うございました。脱穀体験では見たことが無い江戸時代の脱穀機を使わせていただきました。お米作りは稻刈り迄ではなく、脱穀や精米などたくさんの作業があるのだと実感しました。野外炊飯でも、地域の方々と一緒に育てたお米をみんなで食べることができて、とても美味しかったです。約半年間、お世話になりました。お世話になりました。（1年生男子）
- ・田植えはとてもしんどかったです。稻刈りもしましたが、稻を干すためにしばるのが難しかったです。自分たちで育てた新米を食べました。とても美味しかったです。（1年生男子）
- ・自然の家の野外炊飯活動で包丁を使いました。家や小学校で何回か使っていますが、自然の中で使うのは初めてで緊張しました。怪我をすることなく自分では上手に包丁が使えたと思っています。みんなで作ったお米を食べると、柔らかくて甘みもあり美味しかったです。全校生で野外炊飯活動をして面白かったです。（1年生男子）
- ・1年生は野外炊飯活動だけではなく、泥んこ遊び、田植えから稻刈りと脱穀まで体験させていただきました。私はお米に関するお仕事や作業について無知でした。実際に稻作体験をして、手作業の大変さやお米が出来上がるまでの期間の長さ、田んぼづくりの工夫、米農家さんの減少などたくさんのこと学びました。私たちが育てたお米を全校生で食べさせていただきました。その時私は「ただお米の味が美味しいのではなくて、いろいろなことを体験してたくさん学んだからより美味しく感じるのだろうな」と思いました。「お米作り100人プロジェクト」を通してお米の大切さを知りました。こうして新しいことに気づかせてくれたのは、宝塚自然の家をはじめとする地域の皆さんのご支援があったからです。半年間にわたって貴重な体験をさせて頂き、本当に有難うございました。（1年生女子）
- ・毎回泥の中に入ることをためらっていたけれど、入ってみるとひんやりとして気持ち良かったで

す。苗を植える時や鎌を使って稻を刈る時は、ずっと腰を曲げていたので凄く痛かったです。野外炊飯の時、水の量を間違えたので心配でしたが、最後はうまく炊けていたので良かったです。

（1年生男子）

- ・みんなで作ってみんなで食べる機会はあまりなかったので、貴重な体験ができる良かっただし、とても楽しかったです。飯盒炊飯の時、煙の臭いにはびっくりしたけれど、美味しいご飯が食べられて良かったです。アスレチックは想像していたよりも大変で怖かったです。（2年生女子）
- ・全校生で野外炊飯活動をしました。西谷中でしかできないことができてとても嬉しかったです。（2年生女子）

- ・みんなで協力しての調理はとても難しく、うまくできなかったこともあったけれど、最終的にはみんなで楽しく食べることができて良かったです。（2年生女子）
- ・みんなで分担して調理をしても、結構手間と時間がかかることに驚きました。（2年生男子）
- ・野外炊飯では、班の仲間と協力して味噌汁と炊き込みご飯を作りました。火加減が難しくて苦戦しましたが、声を掛け合いながら進めたことで無事に完成しました。外で食べる料理は普段よりも美味しく、協力することの大切さを実感しました。（2年生男子）
- ・みんなと一緒に貴重な体験ができる良かっただです。（3年生女子）
- ・野外炊飯をするのは小学校5年生以来でしたが、私たちの班は思ったよりも上手く作ることができて良かっただです。味噌汁を作る時に味見をしながら作業をしました。さつま芋が甘くて美味しいです。1年生が苗を育てて収穫し、全校生で食べるまで半年ほどかかっていたと思います。西谷や他の地域の農家さんは毎年このような作業をしているのだなと思うと、私たちが毎日食べているお米は一粒残すだけでももったいないですし、大切にしていかなければならぬと思いました。（3年生女子）
- ・1年生が育てたお米を食べて料理もできて楽しかったです。料理は意外と美味しくできました。みんなで料理するような機会はあまりないので、とてもいい経験になりました。（3年生男子）



さつま芋をカットします



丁寧に味噌を溶きます



カットした野菜を煮込みます





火起こしに挑戦します



飯盒を火にかけます

・私は野外炊飯活動を通して、人と協力する大切さが分かりました。今回もみんなと協力したからこそ、美味しいご飯を作られたのだと思いました。そして、自然に囲まれた中で、ご飯を作つて食べることがあまりなかったので、ご飯がとても美味しく感じました。また野外炊飯活動をしてみたいと思いました。(3年生女子)

・1年生が育てた米と2年生が育てたさつま芋を使うことができて良かったです。3年生も何かを育てていたら野外炊飯に使えたのにと思いました。全校生で野外炊飯をする機会は、たぶんこれからはないと思うので、とても良い機会になりました。みんなと協力して、いろいろなことをして、より仲が深まったと思いました。(3年生女子)

・みんなで料理をするのは小学5年生の林間学校以来だったので、とても楽しかったし、貴重な体験になりました。お味噌汁がすごく美味しかったです。もしも叶う事なら、またこのみんなでご飯を作つて食べたいです。(3年生女子)

・家でご飯を作ることはあまり無いけれど、料理することは好きなので思っていたより上手くできて良かったです。みんなで作るのはすごく楽しかったです。味噌汁の野菜もすごく柔らかくて美味しかったです。ご飯後の自由時間、何人かでアスレチックに行って楽しかったです。最後にあった橋を揺らしまくって面白かったです。みんなで一緒に何かをするのもいいなと思いました。

(3年生女子)

・野外炊飯は自分にとって貴重な体験となりました。火起こし係を担当しました。想像以上に大変でした。家ではスイッチ一つで火がつくのに、外では風の影響を受けるので難しかったです。普段何気なく使っている「火」や「食事」の有難さを知りました。忘れられない思い出となりました。

(3年生男子)

・中学校の全員で自然に触れる活動をするのはこれで終わりだと思うけれど、楽しむことができました。他の学年と協力することはそこそこあるけれど、力を合わせることは気分が良く楽しかったです。(3年生男子)

・みんなで協力して味噌汁、芋ご飯を準備するのはすごく楽しかったです。煙ですごく目が痛くなつたけれど良い思い出になりました。美味しかったです。(3年生女子)

・料理が想像以上に美味しかったし、楽しかったです。さつま芋ご飯は、米とさつま芋が合っていないくて、あまり好きな味はしなかったけれど、お味噌汁はとても美味しかったです。私の家では、きのこをお味噌汁に入れないけれど、すごく美味しかったのでこれからは入れようとした決めました。

アスレチックは初めてだったのですが、いくつかあった吊り橋が一番楽しかったです。

(3年生女子)

・本格的な火起こしをしたのは初めてで分からぬ事だらけでしたが、智貴さんがとても上手で助けてもらいました。火起こし体験はすごく楽しかったです。アスレチックも楽しく身体を動かせて良かったです。(3年生男子)

・改めてさつま芋の美味しさを知りました。(3年生男子)

・料理を作るのが難しかったけれど、さつま芋ご飯と味噌汁は美味しかったです。(3年生男子)



みんなで美味しくいただきます



食後はアスレチックを楽しみました